

かりんの花ことばは「可能性」です
私たちは無限の可能性に
向かってたち上がりました。

ボランティア
こもれびの会
熊谷市宮前町1-85
TEL・FAX 048(523)2437

かりん発行ら0号記念

子どもの自立心を目指す
ボランティアスキー

スキー教室大募集



| | |
|-----|--|
| と き | 平成19年3月17日(土)~18日(日) |
| ところ | 菅平高原パインビークスキー場 |
| 宿泊先 | プチホテル ソンタック |
| 対 象 | 小学生(3年生以上)、中学生 |
| 費 用 | 21,000円(バス代、宿泊料、昼食代、保険料) (リフト代及びレンタル代は別途料金) |
| 申 込 | こもれびの会 事務局 ☎523-2437 定員次第で締め切ります |

Information 情報

私たち民間ボランティアグループ「こもれびの会」は「一家庭にひとりのボランティアを生み出そう」のスローガンのもと、知性と慈愛と奉仕の三本柱を軸として地域社会に密着したボランティア活動を企画推進しております。誰でもが気軽にボランティア活動に参加し「人の痛みがわかる人」の輪を広げていきたいとの願いで各種ボランティア活動の情報を発信しています。

後援 熊谷市
熊谷市教育委員会
熊谷市社会福祉協議会

Contents 目次

| | |
|---------------------------|---|
| 街中散歩 | 2 |
| 特集 熊谷市教育長寄稿 | |
| 心豊かでたくましい子ども社会を!! | 3 |
| 校内ボランティア進行中! | 4 |
| 学生の、学生による、学生のためのページ | 5 |
| 施設紹介 | 6 |
| こもれびだより | 7 |

こもれびの会ホームページアドレス
<http://www.camper.ne.jp/komorebinokai/>

まちなかさんぽ

街で話題のボランティア

グループ紹介

熊谷市 ムサシトミヨを守る会

世界に、熊谷市だけに生息している「県の魚ムサシトミヨ」を大切に大事に保護活動が続けている「熊谷市ムサシトミヨを守る会」です。

ムサシトミヨは、冷たく清流に住む三〜六cmのとげのある小さな魚で、えさは稚魚のうちにはプランクトンを食べ、成魚になるとミズムシ・珪藻類を食べて成長します。メスは、巣の中に卵を産み、オスは、成長し巣立つ迄外敵から魚を守ります。一年余りのはかない魚の一生です。

守る会では、保護啓発活動として、リーフレットを作成したり、



密漁防止パトロール、河川の草刈や清掃と水辺の保護を推進しています。その他、色々なイベントを行っています。

増殖活動では、地域の自然への関心を高めるために市内の久下小・

熊谷市社会福祉協議会より

ボランティアセンター情報

友愛訪問グループ会員募集

☆活動内容

各民生委員さんより申請を受けた在宅の単身老人や障害者を訪問し、安否の確認や話し相手をし、また年1回の友愛訪問交流会を開催しています。

※市内在住で長く続けられる方

問合せ

熊谷市社会福祉協議会
ボランティアセンター
熊谷市本町1-9
☎048-525-8745

ボランティア募集

介護老人保健施設 熊谷市内

受入 中学生〜一般

活動 月〜金曜日
利用者へのレクリエーション提供の協力
(午後二時〜三時)

やさしい介護と話し相手
(午前十時〜午後四時)

グループホーム 熊谷市内

受入 中学生〜一般

活動 月〜金曜日
(午前十時〜午後四時)

児童養護施設「おお里」

受入 高校生〜一般

平日 午後四時〜六時
休日 午前九時〜午後八時

内容 利用者との話し相手
学習・生活・遊び・行事 各ボランティア

申込み・問合せ

熊谷市社会福祉協議会
ボランティアセンター
☎五二五-八七四五

佐谷田小・東中の各生徒と連携し試行錯誤を繰り返しながら、冷たく清流に住む「ムサシトミヨ」を保護しています。
第一・第三日曜日・午前九時〜十時迄保護センターを開放し「ムサシトミヨ」を水槽展示し守る会の人達が説明しています。お待ちしています。
事務局長 江守 和枝

KUMON

万平町教室・久保島教室

熊谷市万平町1-12五徳ビル
TEL 048 (523) 3185
岩場

宝 石 輸 入 卸

ノムラ宝石株式会社

本 社 埼玉県行田市大字持田2221
〒361-0056 電 話 (048)554-1221番(代)

土地・建物

株式会社 タルミ不動産

熊谷市肥塚1-3-1
TEL 048-522-6100
FAX 048-522-7890
E-mail : info@tarumi-re.co.jp

「未来の熊谷を創る心豊かで

たくましい子ども社会を!!!



熊谷市教育委員会

教育長 野原 晃

ボランティア「こもれびの会」の広報誌「かりん」第50号の発刊おめでとうございます。

この会の目的は、学校やボランティアグループの活動の紹介をとおして励まし合い、高揚し合い、より一層のボランティア精神を高め、次のボランティアを見つけて出していくことと聞いております。長年、地域に密着した活動を続けられて、心から敬意を表します。

最近、団塊世代の方々から「ボランティアをしたいけれど、どうしたらいいのかかわからない」あるいは、「どういうグループがあるのでしょうか」との意見や問い合わせをよく耳にいたします。このような方々にいかにして参加していただくかが課題となっております。

その点では、広報紙「かりん」は、幅広いボランティア活動の紹介をされており、非常に参考となるとともに、有意義であると考えております。

また、平成10年度より始まった「中学生によるボランティアシンポジウム」も今年度は九回目となりました。環境・リサイクルなど様々なボランティアについての発表や意見を述べる機会を与えていただき、また、他校の生徒がどのような考えを持っているのかを聞くことができるのは、生徒にとつて大変有意義であり、感謝いたしております。

現在、教育委員会では、文部科学省の補助を受け「こども地域ふれあい事業」を実施しております。未来の熊谷を創る心豊かでたくましい子どもを社会全体で育むため、学校等を利用し、安全・安心な子どもたちの居場所を設け、地域の方々のボランティアによりまして、放課後や週末における文化活動やスポーツなどの様々な体験活動を行っていただいております。活動をとおして地域住民との交流が深まるともに、地域が活性化するも

のと期待いたしております。具体的には、地域の各団体(自治会、長寿会、婦人会、おやじの会、PTA等)の協力を得て、伝統文化・郷土料理・昔遊び・卓球・ソフトボール・サマーキャンプ・ウオークラリーなど様々な活動を実施していただいております。子どもたちは、地域の方々とふれあいの中で、心の豊かさが育まれ、思いやりや行動力、協調性、前向きに生きていく力が得られると考えています。

このように、市の教育行政におきましても、多くのボランティアの方々との協力無しには、推進できない事業も多くございます。

そのため、多くの方々にボランティアの意味を理解していただき、活動の喜び、楽しみを味わっていただければ、よう教育委員会といたしまして、力を注いでいかなければならないと考えております。

最後に、「こもれびの会」の今までのご労苦に重ねて敬意を表しますとともに、今後のますますのご発展をご祈念申し上げます。

新しい高齢者マンション

SunCity

ボランティアを募集しています。お気軽にお電話下さい。担当:入谷

サンシティ熊谷

TEL. 048-525-5666 FAX. 048-525-5054 E-mail bca05624@nifty.com

デジカメプリント 15分仕上より

市役所前通り (17号から3軒目)

デジタル cap 陽堂

☎ 0120-07-4010

「わからない」を「わかるまで」

個へのこだわり。

中学受験科 高校受験科 大学受験科

ITTO個別指導学院 熊谷中央校

048-522-7750 (富士見中向かい)

高等学校 校内ボランティア進行中!

川本高等学校

本校は今年創立三十周年を迎えました。学校の裏を流れる荒川には毎年白鳥が飛来し、自然環境に恵まれた学校です。およそ二百二十名の生徒が在籍し、これまでに五千二百七十七名の生徒が卒業しました。しかし、残念ながら寄居高校との再編整備に伴い十九年度入試を最後に生徒募集が終了します。これから紹介する活動が統合された学校でも継承されることを願っています。

クリーンハイク

各学期の終わりに全生徒参加で行われます。学校を起点とし三つのコースに分かれ、チェックポイントを通過しながら、持参の袋いっぱいゴミを拾います。地域の人にあいさつすることも参加の留意点です。

小高交流事業

地元の小学校二校を一日ずつ訪問します。今年度は三十名が参加し交流を深めました。クラスの中で一緒に過ごし、できる援助をします。得るものが多く充実した一日を過ごさ



その他、長期休業中には各機関からの案内を見て生徒個人で保育所や老人ホーム等を訪問させていただき、活動の場を広げています。多くのことを学べるボランティアをこれからも続けていきたいと思っています。

白鳥飛来地の清掃

今年度も白鳥が飛来する前に生徒・教職員約二十名が清掃しました。参加生徒は「これから多くの白鳥が飛んでくるので、河原をきれいにしておいて良かった。」と話していました。



文化祭

華道部の生徒がリース、コサージュ等を作成し販売しました。(JRCは去年まで手作りクッキー販売 収益金を赤十字社や近隣の福祉施設へ寄付させていただきました。

スクールバス 埼玉県川口市立慈林小学校



学校紹介



平成16年度卒業生の保護者が、テレビ放送でカンボジアの子どもたちがランドセルを背負って喜んでいる姿を見たことがきっかけで呼びかけられた。この呼びかけで集まったランドセルは52個、他にも文房具・鍵盤ハーモニカ・靴・衣類など600点と送料として募金も集まった。そして三年目の今年はカンボジアの子どもたちとの交流を位置づけ、子どもたちの目でカンボジアをとらえさせることへ発展させた。この取り組みが国際理解の観点からも有意義な活動になると考え、日頃からカンボジアの子どもたちと交流のある田中先生の協力をいただきながら進めている。

24H年中無休 りゅうさい保育所 学童クラブ

「A(安全) A(安心) A(安価)」がモットー!
 その他公私施設からの引継保育可能!
 長期休暇にも対応!

TEL 048-524-3311
 FAX 048-526-0118
 〒360-0034 埼玉県熊谷市万平町2-121

埼玉龍彩学園 高等部 中等部

さくら国際高等学校のサポート校
 通信制単位制普通科

通信制単位制だから自分のペースで高校卒業資格が取れる!
 個人指導だから成績に不安があっても大丈夫!

TEL 048-525-3941
 FAX 048-525-3947

エール 熊谷本校 522-9851
 熊谷南校 529-1877

生徒ひとりに先生ひとりの個別指導

「私の通っている塾のクラスは学校の友達が多いのでとても楽しく勉強ができるのだけど、授業中つい友達と話してしまっ・・・」などと思っている方はいませんか? クラス授業は確かにまわりに友達がいる楽しさかもしれませんが、中にはライバルの人がいて非常にいい刺激になると思っている人もいるのでしょうか。しかし一歩道はずしてしまおうと大変なことになります。クラス授業を経験したことのある人の中でおしゃべりをしてしまい授業に身が入らない、休んでしまったところが分からなくなってしまう、授業進度が速い、といった経験をお持ちの方は非常に多く、他塾からエールに切り替える生徒さんの多くからこういったお話を聞きます。週に3回以上も塾に通わせていると、親も勉強時間を多く取っていると安心してしまうようです。エールの個別指導は一人一人の授業を大事に考え、その生徒に合った授業をご提供します。

「SAFETY & PEACE」

http://www.geocities.jp/safety_peace/

私たちSAFETY&PEACE（セーフティアンドピース）とは、「犯罪につながる根本問題を解決し、平和で安全な明るい地域社会を築きます」というビジョン（目的）のもとで、おもに坂戸市内の防犯活動を行っている学生を中心とした団体です。二〇〇六年の四月にできたばかりの団体で、現在十名弱と少ない人数ですが、日々坂戸市を犯罪に強いまちにするために活動しています。その中で、私たちに坂戸市とメンバーに対して願っている理想の姿があります。まず坂戸市には、日本一の犯罪に強いまちとなつて、日本でも防犯に対するモデルとなつてもらいたいと思います。そして、坂戸市に来るすべての人が、この地に永住したいと思えるようなまちになつてほしいと思います。そのために、私たちの活動を通して、世代間を越えた一人一人が地域に関心を持つコミュニケーション形成ができればと考えています。そして、メンバーに対しては、一人一人が夢追い人となつて、これから社会に出たときに周囲を引っ張っていきけるリーダーとなつてほしいと思っています。そのため、この活動を通して、自らの能力と人格の成長を



してほしいと思います。その限界を突破した体験が、それぞれの価値観やライフスタイルの転換につながる。と私たちは考えています。現在行っている活動は、週三回の防犯パトロールのみとなつていますが、今後さらに坂戸市に定着させ、また、発展することによって、環境美化やイベントなどの事業も進めていきたいと考えています。

私たちの活動の裏りとして、去る十月十五日に、西入間警察署および坂戸市より地域安全功労者として団体で表彰されました。そして十一月月上旬には坂戸市の広報誌に最年少の防犯団体として掲載されました。

発足してまだ一年に満たない団体で、課題も多いですが、坂戸市民と共に、メンバーと共に、足りないところを補い合いながら、坂戸市の平和と発展に寄与する旗手となれるように頑張っていきます！

手話特集

④

立正大学
太田浩一・諏訪博紀

今回のテーマは「形容詞」です。

ここでは、普段よく使うと思われる「形容詞」を紹介します。上段にある単語はそれぞれ「春・夏・秋・冬」としても使用できます。

寒い



両手でこぶしを作り、胸の前に置き、左右に震わせる。同義語→冬

涼しい



開いた両手を顔の前に置き、顔に風を送るように動かす。同義語→秋

暑い



うちわを持っているように顔のあたりをあおぐ動作をする。同義語→夏

暖かい



開いた両手を腹のあたりに置きゆっくりとすくい上げるように動かす。同義語→春

優しい



腹の前で湾曲した両手に向かい合わせ、すぼめたり開いたりしながら離す。

きれい



左手のひらを上に向けた状態で開き右手のひらを重ねすべらせるように動かす。

かわいい



左手を胸の前に置き、甲の上で開いた右手を水平に回す。

この手話講座は、今回で最後ですが、いかがでしたでしょうか。みなさんに少しでも手話に対する興味を持って頂けたなら幸いです。興味を持たれた方は、是非、これからも手話を続けてみて下さい。

シロビアフラワーズデザイン教室

SPD はじめませんか 花ともだち
(いつからでもご入会になれます。)

- 熊谷 ● ノーエン ● 048-525-1187
- 熊谷 ● 梅沢かつみ ● 048-523-8348
- ニットモール ● 橋本 富江 ● 048-554-6269
- 深谷 ● 高橋久美子 ● 048-573-4758
- 江南 ● 鎌塚 道子 ● 048-536-5351



〒360-0015 埼玉県熊谷市肥塚1444
Tel・Fax 048-526-8083

定休日：月曜日・第3日曜日 営業時間：AM10:00～PM7:00



高齢者グループホーム 里の家

「里の家」の朝は、日の出とともに始まります。昇る朝日に向かって手を合わせる方、リビングで新聞を読む方、食堂へ来て朝食の準備を手伝う方。六時頃には殆どの方が居室から出てこられます。

笑顔のあふれる「里の家」の一日の始まりです。

朝食は朝日のいっばい差し込む食堂で、入居者の皆様とスタッフが一緒にいただきます。

食材の野菜は「里の家」菜園直送です。今の時期にはキャベツ・ブロッコリー等一〇種類以上の野菜が収穫を待っています。菜園にはハウスもあって、季節に先がけた野菜も栽培しております。野菜の収穫は皆様の楽しみの一つです。

お天気の良い日には、お散歩は欠かしません。玄関を出ると季節の花が色とりどりに咲いています。池の金魚も寄ってきます。タロ〜君と花子ちゃん(犬



熊谷市中恩田五一八
電話〇四八五三六七七七八

です)も一緒に連れてつてとばかりに尾を振って鳴きます。車椅子の方を中心に、空の青さや道端に咲く野の花に、新鮮な感動をされながら歩きます。

里の家では、入居者の皆様(認知症の高齢者)とスタッフが、常に寄り添い、家族のように暮らしております。出来ることは皆様ご自分になさいます。無理なところはスタッフがお手伝いやお世話をさせていただいております。

「笑顔のあふれる家庭」が里の家のモットーです。

第70回 福祉アート展

「第70回」は熊谷市にある
第二若草苑の皆さんの作品



皆さんこんにちは。熊谷市佐谷田にある「第二若草苑」です。今年もこもれびの会アート作品展に参加させていただきありがとうございます。毎週金曜日はクラブの日となっており、書道クラブでは専門の先生がボランティアで来て教えてくれます。ピーズ製品は全盲の人でも一つ一つ仕上げ、携帯ストラップ・プレスレットを作成しています。世界に1つだけの作品です。



心満ち足りて

介護老人保健施設 ハートフル行田

ボランティアを募集しています

17号バイパス 下忍交差点より南へ250m

【お問い合わせ先】

〒361-0037 行田市下忍1157-1

☎(048)554-9700 地域交流企画室

介護で悩み事はありませんか？

そよ風

にご相談下さい。

熊谷ケアセンター

熊谷市中央5-5-16

☎528-8720

熊谷南ケアセンター

熊谷市大麻生765

☎530-6331



市営本町大駐車場隣り!!

西川寝具専門の店 スリープステーション

熊谷店



〒360-0042

熊谷市本町1-173

☎048-521-5915



十一月十二日(日)、こもれびの会主催の「第九回中学生によるボランティアシンポジウム」が熊谷市立勤労会館に於いて開催された。市内の中学校より参加いただき、スタッフを含め総勢九十二名が結集した。今年も熊谷市ろう者協会から二名の講師をお招きし、午前の部では山内里奈先生による交流体験として先生自らの声でご講演いただきました。耳の聞こえない人を呼び止めるにはどうしたら良いか？

しゃべる速度の文章をどのくらい書き残せるか？(要約筆記体験)口の動きだけで読み取る口話など生徒たちは初めての体験ばかりで聞かえない相手に正確に伝えることの難しさを痛感した。又、手話通訳は誰のためにつくの？私達ろう者のため？それとも皆のため？と語りかけてくれた。英語がしゃべれなかつたら通訳をお願いしない？それと同じことですよ。と聞き納得しているようだった。

午後の部では、佐藤正博先生による「ろう者の生活」という

スライドを使った講演が始まった。ろう者って何？という定義の説明から「日本手話」と「日本語対応手話」の違い、またろう者の生活実体験として振動式目覚まし時計や屋内信号装置(フラッシュ型)などを手に取り体験することができた。生徒からは今回ろう者の方を身近に感じさせて頂く事が出来、これからの接し方が180度変わった等、

こもれびの会からの
お知らせ

第七十二回 福祉アート展
三月一日からの二ヶ月間。
新幹線熊谷駅ピロテ
第十一回スキー教室
三月十七(土)
十八(日)
菅平パインビーク
スキー場
四月発行
かりん第五十一号
(詳細は事務局まで)

こもれびの会では紙芝居作成及び声優、福祉アート展の出展施設などを募集しています。
詳細は事務局にお問い合わせ下さい。

活動経過報告

タオルを寄贈
熊谷サティ、マイカルメモリアルデーにあたり地域社会への貢献の一環として従業員の皆様から集められたタオルを十月三十日、当会を通じて、各福祉施設に寄付をした。



有意義な時間を過ごすことが出来た。

第七十回福祉アート展
十一月一日より二ヵ月間福祉アート展を開催。熊谷市の第二若草苑の皆さんの作品を出展。
第九回中学生によるボランティアシンポジウム
十一月十二日、熊谷市立勤労会館にて第九回中学生によるボランティアシンポジウムを開催。
(詳細はP七上段)

施設訪問

十二月十七日、「彩華園」「はなぶさ苑」「ぬくもり」を訪問し、清掃のお手伝いやお年寄りとの交流をした。
クリスマス会
十二月十七日、熊谷市荒川公民館にて恒例のクリスマス会が行なわれた。
第七十一回福祉アート展
一月一日より二ヵ月間福祉アート展を開催。

はなぶさ温泉リハビリセンター

介護保険の日帰り、リハビリ、温泉のサービス



源泉かけ流し100%の天然温泉!!

ボランティア募集中!

http://volu.hanabusaen.com

社会福祉法人 熊谷福祉会 (はなぶさ苑)
熊谷市玉井 1145-1 TEL048-533-0003

写真だけの挙式から
トータルWプロデュースまで
お任せ下さい。

ブライダル
スクエア *felicita*
フェリチタ

☎048-521-9880

熊谷市銀座1-96
営業時間/10:00am~7:00pm 定休日/火曜日

文月玲バレエスタジオ

生徒募集

- ◆クラシックバレエ
- ◆ジャズバレエ
- ◆宝塚歌劇団受験クラス
- ◆日本舞踊クラス
- ◆マダムクラス



熊谷市筑波3丁目24 ☎(048)527-5445

いっしょにボランティア始めませんか

教育が大きく変化しているからこそ

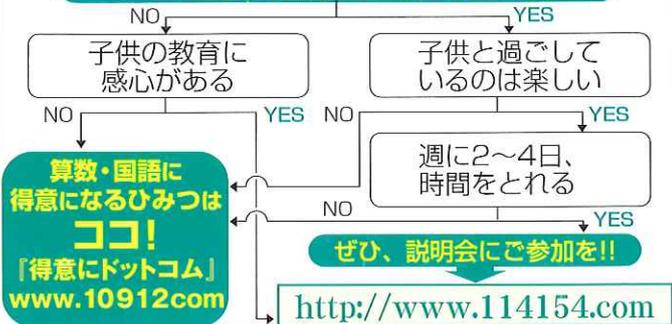
“確かな学力”が必要です!

学習する習慣・基礎学力・考える力

初めての方も学研があなたをフルサポートします!

だから安心! **学研のせんせい始めませんか?**

自宅でする仕事をさがしている



2週間無料体験学習 第1期間 2月1日(木)~14日(水) 第2期間 2月15日(木)~28日(水)
 学研教室オリジナル「学習玉手箱」(CD-ROM)をプレゼント!
 教科 算数と国語(幼児はもじとかず) 対象 幼児~小学生

お問い合わせ・説明会のお申し込みは
0120-889-100 学研教室
 受付 月曜~金曜 9:00~17:00 (祝休日を除く)
 学研教室の詳細や説明会情報は、ホームページでもご覧いただけます

お祝い

あす香写真パックは誕生祝いに心をこめ
 あす香の写真パック(2ポーズ)
¥15,750に
 お宮の衣裳を無料レンタル



1歳のお誕生日に
 相撲のまわしで
 元気に記念写真
かりんをお持ちの方には
 1ポーズ **¥6,825** (台紙付き)
 *カバンは自宅からお持ち下さい。

貸衣装・フォトスタジオ
あす香
 営業時間/AM 9:30~PM 7:00
 定休日/火曜日
 熊谷市銀座3-27 TEL 521-1131



私たちはボランティア活動を支援しています。

- αカイロテック院
- 池田内科眼科クリニック
- (株)クジライ
- (医)久保島診療所
- 社団法人 熊谷薬剤師会
- 埼玉慈恵病院
- 第一石産運輸株式会社
- 西熊谷病院
- 中村総合歯科医院
- 中山産婦人科クリニック
- メディカルプラザ熊谷
- 森医院こどもクリニック

この新聞は広告主のみなさまのご協力で発行されています。ありがとうございます。

ボランティア
こもれびの会
 発行者 本多有里
 編集スタッフ
 紫藤真理 中村真弓
 TEL/FAX 048(523)2437
 印刷 ピーアイピー
 発行部数 20,000部発行

地域密着・地元情報を伝達するピーアイピーのフリーペーパー&出版物

| | | | | |
|--|--|--|---|---|
| <p>新生活情報誌 たのびのす 毎月最終日曜 新聞折込 70,000部</p> | <p>子育て情報誌 La Potato 毎月第2金曜日 新聞折込 100,000部</p> | <p>子育て情報誌 ひびき 3月・9月 配置型 20,000部</p> | <p>アクティブシニアのための情報誌 ひびきよび 2月・8月 配置型 15,000部</p> | <p>2007.1月新刊 LOHASNAN 4月・10月 配置型 30,000部</p> |
|--|--|--|---|---|

企画・出版 (株)ピーアイピー 〒360-0037 熊谷市筑波1-157-2 2F Tel 048-524-1270 Fax 048-599-0872